

概要

YAMAHA が 19XX 年に発表したセミホロウのエレクトリックギター。

普通のセミアコと異なり、レスポール並に小さなボディが特徴。コントロールはセミアコには珍しく 1 ボリューム、1 トーン。

フィニッシュによりネック・ボディ材が違い、AVS (アンティークバイオリンサンバースト) はバール・マホガニー、その他はバースアイ・メイプルが採用されている。

ヘッドの形状は CASIOPEA の 野呂一生 がデザインしたもので、現行モデルの SAS-1500 とはヘッドの形状が異なる。

仕様

- ・ Body
 - ・ アーチド・マホガニー (トップ & バック & サイド)、 (センターブロック : マホガニー + スプルース)
- ・ Neck
 - ・ マホガニー
- ・ Neck Joint
 - ・ セットイン・ネック
- ・ Neck Scale
 - ・ 628mm
- ・ Fingerboard
 - ・ エボニー 22F (350R)
- ・ Nut Width
 - ・ --
- ・ Tuningkeys
 - ・ --
- ・ Pick Up
 - ・ “ SAH-SAIIG (Alnico V) ” × 2
- ・ Control
 - ・ フロントボリューム、フロントトーン (バイサウンド・スイッチ)、リアボリューム、リアトーン (バイサウンド・スイッチ)
- ・ Switch
 - ・ 3P セレクタースイッチ
- ・ Bridge
 - ・ TSG-1G
- ・ Hardware Color
 - ・ Gold
- ・ Finish
 - ・ --
- ・ Color
 - ・ AVS (アンティークバイオリンサンバースト)
 - ・ シースルーブルー
 - ・ シースルーレッド
- ・ Other
 - ・ --

ミュージシャン

日本人

- ・ 野呂一生 (AVS)
- ・ 玉置浩二 (AVS)

・飛鳥 涼 (CHAGE&ASKA) (AVS)

カテゴリ